



タイトル「**2023年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**危機管理学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT2601S		
科目名	基礎ゼミ		
担当教員	福田 弥夫		
対象学年	2年,3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	火 3		
講義室	1315	単位区分	必
授業形態	演習・ゼミナール	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け (開発能力)	<p>■DPコード：学修のゴールを示すディプロマポリシー（DP）との関連 DP1-E〔学識・専門技能〕 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。 DP4-F〔探究力・課題解決力〕 問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 DP3-H〔論理的思考力・批判的思考力〕 理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。 DP4-I〔理解力・分析力〕 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 DP6-K〔表現力・対話力〕 文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。</p> <p>■CRコード：学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（CR）との関連 B1 自己啓発(5%) C1 倫理的思考・社会認識(5%) E1 学識と専門技能(10%) F1 探求と論拠 (20%) F2 課題解決(10%) H1 論理的思考(10%) I1 理解・分析と読解(10%) K1 ライティング・コミュニケーション (10%) K2 オーラル・コミュニケーション(10%) M1 総合的・応用的学修 (10%)</p>		
教員の実務経験	<p>金融庁「自賠責保険審議会」委員を平成17年から10年間、国土交通省「今後の自動車損害賠償保障制度のあり方に係る懇談会」委員を平成18年から現在まで務めるなど、日本の自賠責保険制度の制度改正や法改正の作業にこれまで携わってきました。また、生命保険会社や損害保険会社の支払審査委員会委員やアドバイザリーボードなども務めています。さらに、平成14年からは自賠責保険・共済紛争処理機構の評議員を務め、交通事故の紛争処理にもかかわってきました。その他にも、全国共済農業協同組合連合会の掛け金率及び約款審議会委員なども務めており、理論的面はもちろんのこと、これまでの立法作業や約款改訂作業への関与、さらには具体的な保険をめぐる紛争処理への参加の経験などを踏まえ、これらの実務経験を考慮に入れた授業を展開します。（第3回、第4回、第5回）</p>		
成績ターゲット区分	2 進行期 ～ 3 発展期		

科目概要・キーワード	<p>危機管理の研究領域の中から、学生個人がそれぞれ1つの研究テーマを構築するのに必要なスキルと知識を統合的に学ぶために、危機管理に関する基礎的な演習を行います。危機管理学の専門基幹科目における法学系科目、又は、専門展開科目における災害マネジメント、パブリックセキュリティ、グローバルセキュリティ若しくは情報セキュリティに属する危機管理系科目を担当する教員が「個別クラス」を担当し、教員の研究領域の特性に即して研究手法等を指導します。3年次以降のゼミナールにおける、より専門的な研究活動への橋渡しの意味をもちます。本科目では、研究のテーマ決定や研究計画の検討からはじめて、研究を進め、その成果をプレゼンテーションによって表現することまでを行います。授業形態は、演習形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき、効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。</p> <p>(キーワード) ・危機管理 ・研究テーマの構築 ・ゼミナールへの橋渡し</p>						
授業の趣旨	<p>■副題 危機管理と保険の役割</p> <p>■授業の目的 本演習では、危機管理に関する研究テーマの探求、研究手法の会得、研究成果の発表の各過程を通じて、①探求力・課題解決力、②学識・専門技能、③論理的思考力・批判的思考力、④理解力・分析力、⑤表現力・対話力の各コンピテンツの開発を行うことを目的とします。</p> <p>■授業のポイント 上記の①～⑧に加え、将来のキャリアを見据えた学びにおいて、⑥自己の特性を理解し社会に貢献しようとする姿勢、⑦倫理観と公共心、⑧省察力の各観点について自覚を持つことも望まれる。特に本演習では、危機管理に関する各種の問題について、「保険」あるいは「リスクファイナンス」を手掛かりに理解し、その解決方法などについて自らも言葉で議論することができるようになることを射程とします。</p>						
総合到達目標	<p>・旺盛な関心をもって危機管理学及びそれを支える諸科学における重要問題を探求し、これを科学的な手法によって分析し、又は論理的に解釈して知見を見出すとともに、その成果を適切に表現することができる。</p> <p>・危機管理と「保険」ないしは「リスクファイナンス」に関する諸問題について関心を有し、「保険」ないしは「リスクファイナンス」を手掛かりに理解し、その解決方法などについて自らの言葉で議論することができる。</p>						
成績評価方法	<p>■授業におけるプレゼンテーション（電子掲示板等を利用） 2回(60%)：適用ルーブリック E1,F1、F2,H1,I1,K1,K2,M1 (評価の観点) レジュメの内容(必要事項がすべて盛り込まれているか、分かりやすいレジュメとなっているか)、プレゼンテーションの論理構成(指示された内容について明確な論理構成に基づく報告となっているか)、プレゼンテーションの手法(時間が守られているか、聞き手に分かりやすい話し方か)などについて評価します。 (フィードバックの方法) レジュメの準備・提出、プレゼンテーションの準備・発表の各過程でコメントします。</p> <p>■授業参加度 毎回(40%)：適用ルーブリック B1,C1,E1,F1,F2,H1,I1,K2,M1 (評価の観点) 他者の報告に対する自らの疑問・考察などを積極的に発言しているか、他者から示された意見や疑問に対し、自ら考えフィードバックを行っているかなど、演習授業の構築への参加について評価します。 (フィードバックの方法) 演習の実施過程で、随時コメントします。</p>						
履修条件	2年次前期に民法を履修することを推奨します。						
履修上の注意点	予習をきちんと行ったうえで演習に参加すること。						
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="464 1677 517 1727">回</th> <th data-bbox="517 1677 1495 1727">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="464 1727 517 2033">1</td> <td data-bbox="517 1727 1495 2033"> ①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の狙いと内容、授業計画、成績評価、参考文献、受講の際の留意点などに関する説明を通し、授業の全体的な概要を理解する(E1)。 ③予習(120分) シラバスを読み、全体の内容を理解する。 ④復習(120分) 授業の狙いや内容などについて確認する。これからの進行について理解する。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="464 2033 517 2157">2</td> <td data-bbox="517 2033 1495 2157"> ①授業テーマ プレゼンテーションの方法 ②授業概要 </td> </tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の狙いと内容、授業計画、成績評価、参考文献、受講の際の留意点などに関する説明を通し、授業の全体的な概要を理解する(E1)。 ③予習(120分) シラバスを読み、全体の内容を理解する。 ④復習(120分) 授業の狙いや内容などについて確認する。これからの進行について理解する。	2	①授業テーマ プレゼンテーションの方法 ②授業概要
回	内容						
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の狙いと内容、授業計画、成績評価、参考文献、受講の際の留意点などに関する説明を通し、授業の全体的な概要を理解する(E1)。 ③予習(120分) シラバスを読み、全体の内容を理解する。 ④復習(120分) 授業の狙いや内容などについて確認する。これからの進行について理解する。						
2	①授業テーマ プレゼンテーションの方法 ②授業概要						

	<p>プレゼンテーションの方法について、レジюме作成方法も含めて修得する。パワーポイントなどの使用方法について修得する (E1,F1,K1,K2)。</p> <p>③予習(120分) プレゼンテーションについて学習する。</p> <p>④復習(120分) プレゼンテーションの方法について復習する。</p>
3	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と損害保険の役割(1)</p> <p>②授業概要 大規模自然災害と保険の関係について理解する。</p> <p>担当教員の実務経験を踏まえて、実務上の問題を事例を交え解説指導します。</p> <p>③予習(120分) 大規模自然災害の種類について予習する</p> <p>④復習(120分) 大規模自然災害と保険との関係について復習する。</p>
4	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と損害保険の役割(2)</p> <p>②授業概要 大規模自然災害と保険の関係について理解する。</p> <p>担当教員の実務経験を踏まえて、実務上の問題を事例を交え解説指導します。</p> <p>③予習(120分) 大規模自然災害の種類について予習する</p> <p>④復習(120分) 大規模自然災害と保険との関係について復習する。</p>
5	<p>①授業テーマ 各自の報告テーマ及び報告の順番について決定する (E1,F1,K1,K2)。 担当教員の実務経験を踏まえて、実務上の問題を事例を交え解説指導します。</p> <p>③予習(120分) 報告を希望するテーマについて予習する。</p> <p>④復習(120分) 自分の報告するテーマについて復習する。 大規模自然災害と保険との関係について復習する。</p>
6	<p>①授業テーマ 資料の収集と検索</p> <p>②授業概要 大規模自然災害や保険に関連する分野の学習に際して必要となる資料(書籍、論文、そのほか)の検索及び収集方法などを身につける (e1,f1,i1)</p> <p>③予習(120分) 自分が選択したテーマについて、どのような資料が有益か習する。</p> <p>④復習(120分) 資料の検索方法について、演習における配布資料を基に復習する。</p>
7	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と保険に関係するテーマについての報告とディスカッション</p> <p>②授業概要 配布した資料に基づいて、報告者が報告と論点の整理を行ったうえで、受講者全員でディスカッションを行う(B1,C1,E1,F1,F2,H1,I1,K1,K2,M1)</p> <p>③予習(120分) 報告者はレジюмеの作成、報告準備、論点整理を行う。他の受講者は、あらかじめ資料を読み、疑問点や自分の意見をまとめる。</p> <p>④復習(120分) ディスカッションの内容、教員による大規模自然災害と保険に関する基本事項と重要事項についての解説などを確認し、まとめる。</p>
8	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と保険に関係するテーマについての報告とディスカッション</p> <p>②授業概要 配布した資料に基づいて、報告者が報告と論点の整理を行ったうえで、受講者全員でディスカッションを行う(B1,C1,E1,F1,F2,H1,I1,K1,K2,M1)</p> <p>③予習(120分) 報告者はレジюмеの作成、報告準備、論点整理を行う。他の受講者は、あらかじめ資料を読み、疑問点や自分の意見をまとめる。</p> <p>④復習(120分)</p>

	ディスカッションの内容、教員による大規模自然災害と保険に関する基本事項と重要事項についての解説などを確認し、まとめる。
9	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と保険に関係するテーマについての報告とディスカッション</p> <p>②授業概要 配布した資料に基づいて、報告者が報告と論点の整理を行ったうえで、受講者全員でディスカッションを行う(B1,C1,E1,F1,F2,H1,I1,K1,K2,M1)</p> <p>③予習(120分) 報告者はレジユメの作成、報告準備、論点整理を行う。他の受講者は、あらかじめ資料を読み、疑問点や自分の意見をまとめる。</p> <p>④復習(120分) ディスカッションの内容、教員による大規模自然災害と保険に関する基本事項と重要事項についての解説などを確認し、まとめる。</p>
10	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と保険に関係するテーマについての報告とディスカッション</p> <p>②授業概要 配布した資料に基づいて、報告者が報告と論点の整理を行ったうえで、受講者全員でディスカッションを行う(B1,C1,E1,F1,F2,H1,I1,K1,K2,M1)</p> <p>③予習(120分) 報告者はレジユメの作成、報告準備、論点整理を行う。他の受講者は、あらかじめ資料を読み、疑問点や自分の意見をまとめる。</p> <p>④復習(120分) ディスカッションの内容、教員による大規模自然災害と保険に関する基本事項と重要事項についての解説などを確認し、まとめる。</p>
11	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と保険に関係するテーマについての報告とディスカッション</p> <p>②授業概要 配布した資料に基づいて、報告者が報告と論点の整理を行ったうえで、受講者全員でディスカッションを行う(B1,C1,E1,F1,F2,H1,I1,K1,K2,M1)</p> <p>③予習(120分) 報告者はレジユメの作成、報告準備、論点整理を行う。他の受講者は、あらかじめ資料を読み、疑問点や自分の意見をまとめる。</p> <p>④復習(120分) ディスカッションの内容、教員による大規模自然災害と保険に関する基本事項と重要事項についての解説などを確認し、まとめる。</p>
12	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と保険に関係するテーマについての報告とディスカッション</p> <p>②授業概要 配布した資料に基づいて、報告者が報告と論点の整理を行ったうえで、受講者全員でディスカッションを行う(B1,C1,E1,F1,F2,H1,I1,K1,K2,M1)</p> <p>③予習(120分) 報告者はレジユメの作成、報告準備、論点整理を行う。他の受講者は、あらかじめ資料を読み、疑問点や自分の意見をまとめる。</p> <p>④復習(120分) ディスカッションの内容、教員による大規模自然災害と保険に関する基本事項と重要事項についての解説などを確認し、まとめる。</p>
13	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と保険に関係するテーマについての報告とディスカッション</p> <p>②授業概要 配布した資料に基づいて、報告者が報告と論点の整理を行ったうえで、受講者全員でディスカッションを行う(B1,C1,E1,F1,F2,H1,I1,K1,K2,M1)</p> <p>③予習(120分) 報告者はレジユメの作成、報告準備、論点整理を行う。他の受講者は、あらかじめ資料を読み、疑問点や自分の意見をまとめる。</p> <p>④復習(120分) ディスカッションの内容、教員による大規模自然災害と保険に関する基本事項と重要事項についての解説などを確認し、まとめる。</p>
14	<p>①授業テーマ 大規模自然災害と保険に関係するテーマについての報告とディスカッション</p> <p>②授業概要 配布した資料に基づいて、報告者が報告と論点の整理を行ったうえで、受講者全員でディスカッションを行う(B1,C1,E1,F1,F2,H1,I1,K1,K2,M1)</p>

	<p>③予習(120分) 報告者はレジュメの作成、報告準備、論点整理を行う。他の受講者は、あらかじめ資料を読み、疑問点や自分の意見をまとめる。</p> <p>②復習(120分) ディスカッションの内容、教員による大規模自然災害と保険に関する基本事項と重要事項についての解説などを確認し、まとめる。</p>
15	<p>①授業テーマ まとめ</p> <p>②講義概要 これまでの14回の演習を総括し、危機管理における大規模自然災害と保険に関する課題と解決について考察する(E1,F1,F2,H1,K2,M1)。</p> <p>③予習(120分) 自分の報告と演習におけるディスカッションを振り返る。</p> <p>④復習(120分) 演習全体を振り返り、今後の研究計画及び学修計画を立てる。</p>
関連科目	<p>①演習系科目としては、「自主創造の基礎1・2」・「危機管理基礎演習Ⅱ」・「ゼミナールⅠ～Ⅳ」・「危機管理特殊研究1～4」と関連します。とくに、「ゼミナールⅠ～Ⅳ」への橋渡しの意味をもつ。②講義科目については、危機管理学入門、生活安全と法、民法Ⅱ、災害と法、事故責任法制、復旧・復興論などと関連します。</p>
教科書	<p>・教科書はありませんが、教員が資料を用意します。</p>
参考書・参考URL	<p>・初回授業および必要に応じて指示します。</p>
連絡先・オフィスアワー	<p>・連絡先 開講時に伝えます。</p> <p>・オフィスアワー 火曜日 5時限。それ以外の時間帯については、メールで事前にアポイントメントを取ってください。</p>
研究比率	<p>・危機管理領域との関係 災害マネジメント 45% :パブリックセキュリティー15% :グローバルセキュリティー15% :情報セキュリティー 25%</p> <p>・危機管理学と法学とのバランス 法学50%:危機管理学50%</p>

